

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2023 年 10 月 19 日開催分)

開催年月日 : 2023 年 10 月 19 日(木) 17:00~18:00

開催場所 : Café WASUGAZEN 愛宕グリーンヒルズ店

委員の出席 : 番組審議員 6 名

書類審査 1 名

WOWOW プラス 5 名

出席者

[審議員] 青木真弥、池ノ辺直子、高寺成紀、富澤一誠、

村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 大熊和彦、宮澤辰之、青木昭、山下泰司 (記録撮影)、渋谷明子(書記)

書類審査

[審議員] 音好宏

- 議題 : (1) 2023 年 7 月~9 月の「WOWOW プラス」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について
(2) 「WOWOW プラス」の番組内容、編成内容に関する審議

報告事項 : 2023 年 7 月~9 月の「WOWOW プラス」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について

当社メディア戦略局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項 : [審議番組]

『Mrs. GREEN APPLE ARENA TOUR 2023 “NOAH no HAKOBUNE” 』

<番組概要>

全公演ソールドアウトした Mrs. GREEN APPLE のアリーナツアーから、埼玉公演 2 日目を全曲ノーカットで独占放送&配信！

今年結成 10 周年を迎えたミセスの、バンド史上最大規模のアリーナツアー。「インフェルノ」「ダンスホール」「ケセラセラ」「Magic」などのヒット曲を披露し、会場は熱狂した。観客を“乗組員”と呼び、“NOAH no HAKOBUNE”をイメージした方舟の甲板を模したステージからお届け。バンドが観客と共に大海原を航海していくかのような壮大なコンセプトのライブを繰り広げた。

楽曲：私は最強、インフェルノ、ダンスホール、青と夏、Magic、ケセラセラ 他

収録日：2023 年 7 月 9 日 / 収録場所：埼玉 さいたまスーパーアリーナ

審議内容 : ■審議員意見

- ・ライブとして凄くクオリティが高い。最後の最後まで、ライブに参加した人も見えない表情や仕草等が番組では良く見えて、力を入れて作っただけある。Mrs. GREEN APPLE を知らない人のために説明をする必要があるのかということ、ふり切って余分な説明はない形で良いのだと思うが、チャンネルのカラーという事を考えると、WOWOW プラスとして一体どこに行くのだろう、と正直思った。

- ・ゴージャスなライブの雰囲気余すところなく捉えていて、ファンの期待にばっちり応えた番組だと思った。ギタリストのジャンプの瞬間などもきちんと押さえられていて、入念な準備に基づく隙のない演出を感じた。「HAKOBUNE」というコンセプトを表現した舞台装置を含め、世界観を楽しめた。
- ・コアなファンがいるバンドという狙いどころが良かった。ファンとファンでない人では反応が逆になるような、ふり切ることでファンが喜ぶ内容になっていた。そういう考え方は“あり”だと思う。
- ・ファンにとっては、気持ちのよい番組だろう。凝ったスタジオ演出とともに、会場の熱狂も視聴に邪魔にならない程度に挿入され、会場に行けなかったファンには、それなりに満足がいく番組に仕上がっている。ただ、Mrs. GREEN APPLEに強い関心を持たない視聴者には取っつきにくい。有料専門放送ということもあり、加入者内の非関心層の偶然視聴にあたり、どの程度の情報提供、番組構成上の配慮をするのかは、難しいところ。
- ・Mrs. GREEN APPLEの世界観が出ていて、おもしろいなと思った。ちゃんとした出来上がり。ライブに行っても、ステージが遠く全体しか見えないファンにとっては、顔のアップなどが見られることが良い。シーンの切り替えが上手かった。
- ・構成が良くできていた。番組とするからには、どこかで彼らのバンドの歴史など、情報が欲しいと思った。メンバー1人ひとりの言葉を入れても良かったのでは？どのような視聴者を狙うのかによって、構成や入れる情報、今後続く興味を番組としていかに作っていくのか、研鑽していく必要があるのではないかな。
- ・ライブ番組としてはクオリティが高いが、チャンネルの方向性や新しい視聴者層の獲得を考えるとジレンマもあるだろうと思う。マーケティング的には非常にあったのではないかな。Mrs. GREEN APPLEのファンでないと長く感じる。

連絡事項： 次回番組審議会は、2024年1月18日(木)午前11時(予定)より開催。

以上